

# 1 大昔のくらし



ねらい  
月 日

狩りや漁をし、木の実を採集した縄文時代と、米づくりがはじまった弥生時代の特ちょうを覚えましょう。

## 1 ① 縄文時代 | 1万年間続く

- ③ 狩り や漁、木の実などを④ 採集 してくらす。

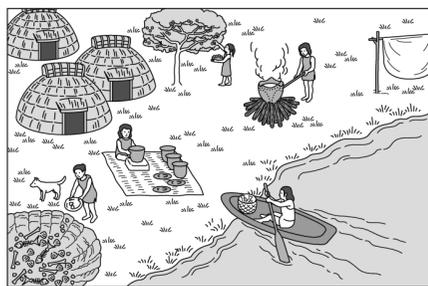


- ⑤ たて穴 住居 縄文土器

厚くてもろい



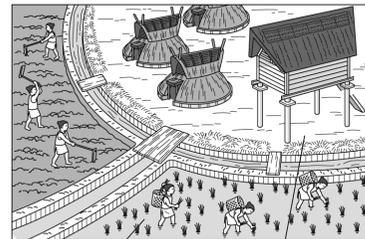
- ⑥ 三内丸山 遺跡(青森)



- ⑦ 貝づか : 貝がらや骨などを捨てた場所。

## 2 ② 弥生時代

- ⑧ 米づくり が大陸から伝わる。



- ⑨ 高床倉庫



- ⑩ 吉野ヶ里 遺跡(佐賀)

発達した道具



▲石包丁  
大阪府立弥生文化博物館

◎佐賀県教育委員会

- 2 次の ( ) にあてはまる言葉を [ ] から選んで書きましよう。

(1) 1万2千年前から1万年間続いた時代を(① 縄文)時代といい、狩りや(② 漁)をし、木の実を(③ )してくらしていました。人々は地面を浅くほった(④ )住居に住み、縄文土器が使われていました。集落には、貝がらを捨てる(⑤ )がありました。この時代の遺跡として、青森県の(⑥ 三内丸山)遺跡があります。

三内丸山 貝づか たて穴 採集 漁 縄文

(2) 大陸から伝わった(① 米づくり)が、西日本に広がった時代を(② 弥生)時代といいます。かり取った米は(③ )倉庫で保存され、稲のほをかり取るための(④ )や、くわ、田げたなどの道具が使われました。

たくわえた食料や土地をめぐる争いが起こり、争いに勝ったむらは、強い(⑤ )になりました。この時代の遺跡で、佐賀県の(⑥ 吉野ヶ里)遺跡では、鉄器や青銅器も発見されています。

弥生 吉野ヶ里 大きなむら 石包丁 高床 米づくり

# 1 大昔のくらし



1 次の文を読んで、あとの問いに答えましょう。

今から1万2300年ほど前、人々は貝や木の実を集めたり、石や骨ほねでつくった道具で動物や魚をとっていました。青森県にこの時代の(ア)遺跡いせきがあります。集めた食料を①土器ほぞんに保存しました。

(1) 上の文に述べられた時代を何時代といいますか。  
( )

(2) アに入る遺跡は今から約5500年ほど前の人々が、くらしのあとが見られるものです。次から選びましょう。

① 登呂とろ ② 板付いたつけ ③ 三内丸山さんないまるやま ( )

(3) 下線部①の持ちょうを、次から選びましょう。

① 縄目なわめもよりのついた厚くてもろい土器 ( )  
② うすくて固くてじょうぶな丸い形の土器 ( )

(4) このころの道具や土器のかけらは、当時の人々がごみを捨てたあとなどから見つかります。このようなごみ捨て場のあつを何と呼んでいますか。  
( )

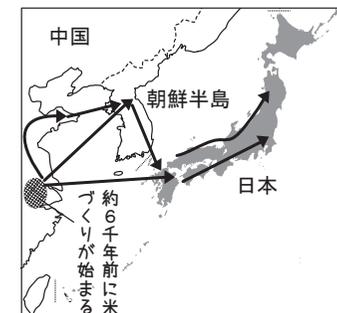
(5) このころの人々が住んでいた、地面を浅くほって柱をたて、屋根をかけてつくった右のような住居を何と呼びますか。  
( )



学習日 月 日 点/10点 名前

2 米づくりがはじまって社会のようすは変わりました。あとの問いに答えましょう。

(1) 右の地図は、米づくりが伝わったようすを表しています。次の文の( )にあてはまる言葉を書きましょう。



米づくりは、中国や(①)半島から移り住んできた人々によって日本に伝えられました。米づくりがはじまり、各地に広まった時代を(②)時代といいます。

① ( )  
② ( )

(2) 右の図は米をたくわえるための倉庫を復元したものです。このような倉庫を、そのつくりから何といいますか。  
( )



(3) 米づくりがはじまったことによる社会の変化を、次から選びましょう。  
( )

ア 貧富ひんぷの差ができた ① 平等の社会ができた

(4) 吉野ヶ里遺跡よしのがには、物見やぐらやほりやさくがめぐらされていました。これらは何のためにつくられたと思いますか。  
( )にあてはまる言葉を書きましょう。

土地や水、たくわえた( )などを敵てきから守るため。

### 3 聖徳太子・大化の改新



1 古墳 593年 ① \_\_\_\_\_ 時代 約120年間 710年 奈良

\_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_ の国づくり →

豪族の中でも蘇我氏が力を持つ。

③ \_\_\_\_\_ が ④ \_\_\_\_\_ となる。  
(天皇にかわって政治を行う)



太子が ⑤ \_\_\_\_\_ を定める。

家柄や出身地ではなく、能力によって役人に取り立てる。

⑥ \_\_\_\_\_ を定める。 604年  
役人の心構え

⑦ \_\_\_\_\_ を建てて、  
仏教を広める。



- ⑧ \_\_\_\_\_ (天智天皇)と
- ⑨ \_\_\_\_\_ (藤原鎌足)が  
蘇我氏をたおす。

- ⑩ \_\_\_\_\_ 645年  
国に納める税を統一

租	田からとれる稲を納める。
庸	年に10日都ではたらくか、布を納める。
調	各地の特産物を納める。
雑徭	年に60日以内で、地方の役人のもとで土木工事をする。
兵役	都や九州の警備を行う。



学習日 月 日 点/22点 名前

2 次の ( ) にあてはまる言葉を \_\_\_\_\_ から選んで書きましよう。

(1) 聖徳太子は、天皇の (① \_\_\_\_\_) となり、豪族の中でも力のある (② \_\_\_\_\_) 氏と天皇中心の政治をめざしました。家柄や出身地にこだわらず、能力で役人に取り立てる制度 (③ \_\_\_\_\_) を定め、役人の心構えの (④ \_\_\_\_\_) の憲法を定めました。進んだ政治の仕組みを取り入れるため、中国に (⑤ \_\_\_\_\_) を送りました。また、仏教の教えを広めるために、今の奈良県に (⑥ \_\_\_\_\_) を建てました。

法隆寺 小野妹子 十七条 冠位十二階 蘇我 摂政

(2) (① \_\_\_\_\_) と中臣鎌足は、645年に蘇我氏をたおし、天皇中心の政治をはじめました。このことを (② \_\_\_\_\_) といいます。農民たちに対して「租 (田からとれる (③ \_\_\_\_\_) を納める)」、「調 (各地の (④ \_\_\_\_\_) を納める)」、「庸 (年に10日都ではたらくか、 (⑤ \_\_\_\_\_) を納める)」などの税の制度をつくりました。

政治は天皇を中心として、有力な豪族によって運営されました。豪族は高い位と給料をもらい (⑥ \_\_\_\_\_) になりました。特に中臣氏は天皇から藤原の姓をもらいました。

貴族 布 特産物 稲 大化の改新 中大兄皇子

### 3 聖徳太子・大化の改新



1 次の年表は、ある人物についてまとめたものです。あとの問いに答えましょう。



年	できごと
593	天皇 <small>てんのう</small> を助けて政治を行う。
603	冠位十二階 <small>かんい</small> をつくる。
604	役人の心構え <small>こころかまえ</small> を定める。
607	小野妹子 <small>おののいもこ</small> を中国につかわす。

(1) 図は、ある人物をえがいています。この人物の名前を書きましょう。( )

(2) 下線部①をつくった理由として、次から選びましょう。( )

- ① 天皇につかえている豪族ごうぞくを取り立てるため。
- ② 家柄いえがらではなく、能力のある人を取り立てるため。
- ③ 大陸からわたってきた渡来人とらいじんを取り立てるため。

(3) 下線部②について、あとの問いに答えましょう。

① 右の資料は役人の心構えを示す決まりの最初の部分です。この決まりを何といいますか。

第一条 人の和を大切にうやましなさい。  
 第二条 仏の教えをあつく敬うやまついなさい。  
 第三条 ( )の命令には、必ずしたが従したがいなさい。

② 第三条の( )にあてはまる言葉を書きましょう。( )

学習日 月 日 点/11点 名前

(4) 下線部②のころの中国の王朝の名前を、次から選びましょう。

- ① 魏ぎ ② 隋ずい ③ 唐とう ( )

(5) 右は、(1)の人物が建てた寺で、現在世界文化遺産にも登録されている世界で最も古い木造建築です。この寺の名前を書きましょう。



( )

(6) (1)の人物の死後の645年に中大兄皇子なかのおおえのおうじは、政権せいけんをにぎり、政治かいかくの改革を進めました。この政治の改革を何といいますか。( )

2 次の文を読んで、( )にあてはまる言葉を [ ] から選んで書きましょう。

このころの農民は、(1)からあたえられた土地を耕し、税として(2)を納めました。地方の(3)を都に運んで納めることも農民の税の一つでした。ほかにも(4)として、都や北九州の守りについたりする者もいました。

[ 兵士 稲 特産物 国 ]

- ① ( ) ② ( )
- ③ ( ) ④ ( )